

後期学校評価のまとめ

文責…相原

◎ 課題について、いくつか抽出したもの（考察）

○ 教職員アンケートより

1 校務分掌について

- ・ 小規模校であれば、いくつも担当を持つことを余儀なくされるが、本校のように職員が大勢いる学校であれば、校務分掌を手分けし、過重な負担がかからないようにすることができる。自由記述にあるように、研究推進委員会や特別支援委員会、生徒指導委員会など、学年1名参加の会議については、学年主任に限らず、学年内で調整していくこともよいかと考える。また、組織力を発揮しなければならない学校現場においては、自分の分掌以外に協力しなければならない場面はたくさんある。気配り、目配りが大切である。

2 朝礼、終礼について

- ・ 毎朝の朝礼は、勤務開始時刻に全職員が顔合わせをし、一日のスタートを切る場ともなっている。児童の学級での活動にも配慮し、朝礼での連絡は極力短め（なくす）にするようにし、早めに教室に向かうようにする。デスクネットの積極的活用も進めたい。
- ・ 終礼については、水曜日をなくし、月・金の週2回にする。

3 生徒指導について

- ・ 「あいさつ」は、生徒指導の第1歩であるように考えている。校内だけでなく校外（地域）においてもできるようにしたい。「掃除」については、引き続き師弟同行で取り組みたい。無言清掃の全校的な取り組みについて、どうだろうか。
- ・ いじめ問題も含め生徒指導全般について、本校の児童は自分が担任という意識で、気が付いた時にはその場で指導したり、褒めてやったりしたい。記述にもあるように、いろいろな場面において、全校指導体制の意識で一人一人の子どもにしっかり向き合い、良好な価値観を育てていきたい。

4 職員関係について

- ・ 大人数の職場であれば、とかく職員関係における問題が生じることもある。職員皆が気持ちよく働ける職場であるために、校内研究会や職員会議などでは大いに議論をし、後に感情的なものを持ち越さない。また、気が付いたことは直接本人に伝えるなどして、風通しの良い職場、温かい人間関係が築ける職場にしたい。

○ 児童アンケートより

1 進んで発言について

- ・ 3ポイントであるが、14項目の中では前期比で一番ポイントが上がった。校内研究で取り組んだ「学び合いの授業」を目指した成果ではないかと考える。ペアやグループでの話し合い活動を積極的に取り入れたり、言語活動の充実を目指した授業作りの工夫を行ったりする

などの継続的な取り組みをする中で、子ども達が主体的に考え、進んで自己表現ができる児童の育成を目指していきたい。

2 家庭学習について

- ・ 家庭学習の習慣が定着しきれていない状況であるのではないか、という意見があった。学力の向上を目指さなければと県や市からも危機感を持って言われているが、家庭学習の習慣化や家庭学習の充実をめざすことは重要な要素である。子どもに与える学習課題の内容を工夫したり、保護者に協力を得たりしながら、強化週間のみならず、日常的な取り組みを進めていきたい。

○ 保護者アンケートより

1 個に応じた学習指導について

- ・ 前期と比べるとポイントは上がったが、他と比べると肯定的な評価は低い。質問内容として「(授業のみならず) ノート指導も含め」などと表記すれば、もう少し評価が上がったかもしれない。保護者は一人一人を大切にしたい授業で、児童の学力向上を願っている。担任も、もちろんその願いは同じであり、その努力をしている。学年部会などを通して、学校としての努力も伝え、保護者の理解を得ていきたい。

2 相談や要望への対応について (5番、17番)

- ・ どちらも、5人に1人くらいの割合で否定的な評価をしている。また、前期に比べて、ポイントも下がっている。電話対応など見る限り、それぞれに丁寧に行っていると感じているが、より一層配慮したい。児童アンケートの5番では、99%の子どもが「先生は自分たちのことを大切にしてくれている」と回答している。これからも、自信を持って子どもに向かい、保護者にも真摯に対応していきたい。

2 施設・設備、学習環境の整備について

- ・ 子どもにとっても、生活する場所が安全できれいに整えられていることは、心を育てていく上でも大切なことである。拠点となる教室環境だけでなく、全体を見渡して気が付いたことなどは積極的に提案していただきたい。また、定期的に安全点検を行い、危険箇所については事前に処置をすることが大切である。どこに危険が潜んでいるとも限らない。子どもが思いもよらない行動をして、事故を招くこともある。全職員で気を配り、危機管理(リスクマネジメント)を推し進めたい。
- ・ (前期でも出したが) 子どもが、自分の学びの場を大切に使うこと(机の使い方、一つにしても)も、引き続き意識させたい。